

中央大学 大学生 ローカル局だからこそを実感 地域企業見学調査でゼミ生が来社

2025年9月11日（木）

9月11日（木）、経営戦略やマーケティングをテーマとする中央大学商学部・菅野ゼミの学生26名がHTBを訪れ、テレビ局の事業に関する座学と番組収録の見学を行いました。

菅野ゼミでは、企業活動の実態を学生に体感させるため、毎年夏休みに「ゼミ合宿」として地域企業の見学調査を実施しており、今回の訪問もその一環です。

イチ盛り！収録では、学生たちは普段何気なく見ているテレビの裏側に触れ、多くの専門職が連携し、正確さとクオリティを徹底して追求している姿勢に驚いた様子でした。店舗名のイントネーションまで確認する細部へのこだわり「信頼を支える努力を実感した」との感想も寄せられました。

またテレビ局の収益構造やCMの仕組みを学び、視聴率によって変動する広告料金やスポットCM・タイムCMの違いなど、講義だけでは得られない具体的な知識を吸収。「テレビは番組制作にとどまらず、イベントやキャラクター展開など多角的な活動を行うビジネスである」との理解を深めました。

さらに、地域に根差した放送姿勢にも注目が集まりました。北海道ならではの天気情報の重視や、アナウンサーが身近な存在として地域に浸透している点に触れ、「ローカル局だからこそ担える役割の大きさを実感した」との声も上がっていました。



いろいろな事を知るのって楽しいモシ〜



くんぐんぐん〜働くみんなのうれしさが大事だよ



みんなの力を合わせればなんたって出来るオン!